

業 種	バス
取組分野	重大事故等への対応
テ ー マ	バスジャック・テロ対策
取組の狙い	バスジャック・テロ対策の初動対応を全社員へ周知・浸透を図ることによる、不測の事態等への対応力の強化
具体的内容	<p>京成バス株式会社では、平成 25 年 6 月にバスジャック未遂事件が発生したことを契機に、初動対応の強化を中心とした更なる体制強化を目指し、以下の取組みを実施している。</p> <p>1. バスジャック対応訓練</p> <p>毎年 1 回、警視庁や県警本部の協力のもと、京成バスグループ各社が参加しバスジャック対応訓練を実施している。</p> <p>同訓練は、バスジャック発生時における乗務員の初動対応に主眼を置き、社内緊急連絡体制の確認、警察との連携方法の習熟を主な目的とするもので、実施にあたっては京成バスの路線バス車両を被害車両と想定し、乗務員の対応、営業所における対応、バスジャック対策本部における対応、被害車両の誘導・停止等を訓練している。</p> <p>バスジャック対応訓練イメージ</p>  <p>2. 教習用DVD等を活用した全従業員への周知徹底</p> <p>実施したバスジャック対応訓練内容を基に、不参加乗務員・管理者向けの教習用DVDを製作し、新人集合研修及び各営業所の集合教育・小集団活動において、初動対応方法の周知徹底を図っている。</p> <p>また、社員手帳には「バスジャック（テロ）対応マニュアル」を記載し、バスジャックとテロそれぞれの対応手順について周知徹底を図っている。</p> <p>バスジャック対応教習用DVD 内容イメージ</p> 

3. 先進的な設備の導入

先進的な設備の導入により、緊急時の迅速な状況把握が可能な体制とした。

(1) バスロケーションシステム

バスロケーションシステムの全拠点（8営業所、2出張所）へ導入済みであり、乗務員がシステムの緊急発報装置を作動させると、バスのLED方向幕に緊急事態発生の表示がなされるほか、営業所等のバスロケーションシステムの監視画面にも表示される。

(2) デジタコ体型ドライブレコーダー

デジタコ体型ドライブレコーダーを全拠点（8営業所、2出張所）へ導入済みであり、リアルタイム動画取得機能により、営業所等にてバス周辺および車内の状況を動画で確認できる。

(1) バスロケーションシステム



(2) デジタコ体型ドライブレコーダー



取組の効果

バスジャック対応教習用DVDについて、視聴した乗務員や管理者から「バスジャック対応の『基本行動の三原則』の理解促進に役立つ」「訓練内容を視聴する、しないでは有事の際の行動に大きな差が出る」「DVD内容を思い出し、冷静に対応できるようイメージトレーニングを行いたい」等、取組の効果が感じられる多くの感想・意見が得られている。

事業者名

京成バス株式会社
(連絡先：運輸安全推進室 047-712-7415)